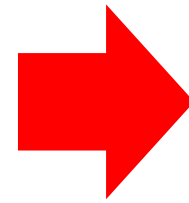


社員証のQRコード化 ～アナログ無くして手間費用削減～

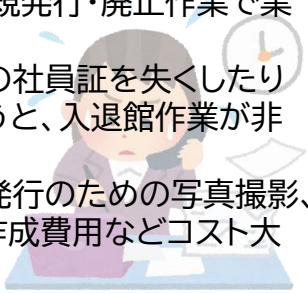
著作権等に注意して、
イラストや画像、説明動画は
自由にご使用ください。

事業者部門
(株)ふくしまし DX推進部
推進係長 福島 太郎



①目的や背景

- 例年異動時期になると、入館証兼社員証の新規発行・廃止作業で業務過多
- 物理カードの社員証を失くしたり忘れてしまうと、入退館作業が非常に手間
- 物理カード発行のための写真撮影、発行依頼、作成費用などコスト大



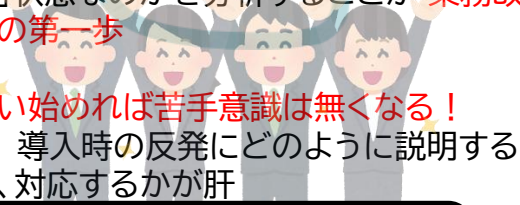
②取組の内容

- 物理カードを廃止、スマートフォンで表示できるQRコードを採用
- 従来の監視カメラシステムと連動し、不正な手段で入手したQRコードは利用不可
- 外部委託していた社員証の発行依頼不要
- 社員証に顔写真を載せる必要性について再度検討 → 「必要性なし」と判断



③革新のポイント

- 「面倒くさい」や「忙しい」の意識を大切に
➔ なぜ「面倒」なのか、どうして「忙しい」状態なのかを分析することが業務改善の第一歩
- 使い始めれば苦手意識は無くなる！
➔ 導入時の反発にどのように説明するか、対応するかが肝



概要は応募内容を1枚にまとめてご記載ください。

④成果や変化

- ◎ 新規発行や再発行にかかっていた事務作業時間が短縮
➔ 1.0時間/件 × (新規発行100件+再発行20件)/年 = 120時間/年
- ◎ 物理カード購入費用が不要
➔ 1,200円/枚 × (新規発行100枚+再発行20枚)/年 = 144,000円/年
- ◎ 来訪者の履歴も管理することで、部署間で営業情報(連絡先)の共有が容易
➔ 一次入館用QRコード発行時に付随情報(所属、氏名、連絡先、来訪目的)を登録し、データベース化することで、対応した社員以外でも次の営業チャンスに利用可能！

⑤取組の流用

- ◎ 入館用社員証のQRコード化の仕組みを一時入館者にも流用
➔ 一次入館用QRコード発行時に付随情報を登録・データベース化
- ◎ 異なる部署間で次の営業チャンスに利用可能！

<背景>

- 例年異動時期になると、入館証兼社員証の新規発行・廃止作業で業務過多
- 物理カードの社員証を失くしたり忘れてしまうと、入退館作業が非常に手間
- 物理カード発行のための写真撮影、発行依頼、作成費用などコスト大

<目的>

業務プロセスの見直しによる例年作業負担・費用軽減

デジタル技術等の実施、導入が必要となった背景や目的をご記載ください。

作成費用



発行依頼

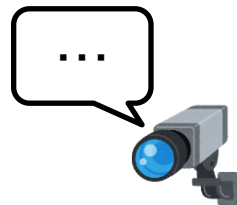
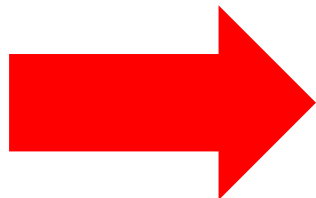


写真撮影



<プロジェクトの詳細>

- 物理カードを廃止、スマートフォンで表示できるQRコードを採用
- 従来の監視カメラシステムと連動し、不正な手段で入手したQRコードは利用不可
- 外部委託していた社員証の発行依頼不要
- 社員証に顔写真を載せる必要性について再度検討 → 「必要性なし」と判断



デジタル技術等をどのように利用しているのか、その使用例等を含めて詳細をご記載ください。

<プロジェクトの成果>

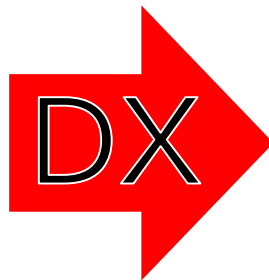
- 入館証発行関係業務の作業時間削減(90時間/年)
 $(1.0\text{時間/件} - 0.25\text{時間/件}) \times (100\text{件/年} + 20\text{件/年}) = 90\text{時間/年}$
- 入館証発行費用を削減(14.4万円/年)
 $1,200\text{円/枚} \times (100\text{枚/年} + 20\text{枚/年}) = 144,000\text{円/年}$

デジタル技術等の実施、導入により得られた成果や利用者からの反応などをご記載ください。

	変更前	変更後	効果
入館証発行作業時間	データ打ち込み+写真撮影+画像調整+カード作成依頼 1.0時間/件 新規発行 <u>100件/年</u> 再発行 <u>20件/年</u>	<新規発行時> データ打ち込みのみ 15分=0.25時間/件 <再発行時> 各人対応のため不要	時間コスト削減 90時間/年
入館証発行費用	発行費用 <u>1,200円/枚</u> 新規発行 <u>100枚/年</u> 再発行 <u>20枚/年</u>	物理カードなし 不要	費用コスト削減 144,000円/年

<ポイント>

- 「面倒くさい」や「忙しい」の意識を大切に
 - ➔ なぜ「面倒」なのか、どうして「忙しい」状態なのかを分析することが業務改善の第一歩
- 使い始めれば苦手意識は無くなる！
 - ➔ 導入時の反発にどのように説明するか、対応するかが肝



今回のデジタル技術による変革を進めるにあたりポイントとなった事柄等をご記載ください。

- ◎ 入館用社員証のQRコード化の仕組みを一時入館者にも流用
➡一次入館用QRコード発行時に**付随情報を登録・データベース化**
- ◎ 異なる部署間で次の営業チャンスに利用可能！

今後の応用予定や
副次効果など、
補足事項がありましたら
ご記載ください

